



副町長選任は 早期の選任に努力する



早期の選任が必要

【質問】 森町長2期8年間の副町長は、県職員4名の派遣により就任してきました。副町長不在は、町長の職務にも影響があると想定されるので、早期の選任が必要を思うが、町長の考えは。

【町長】 迅速で適切な行政運営を行っていくためにも、早期の選任が必要と考えています、できる限り早く適任者を探すよう努力します。

いじめ問題の現状と対策は
寄り添った体制作りに努める

【質問】 当町の実態について少なからずいじめはあると感じています。教育委員会が把握している現状と対策について教育長に質問します。

【教育長】 町教育委員会として把握している現状は、年2回児童生徒及び保護者対象に、いじめ発見調査アンケートを実施しており、直近の認知件数は令和5年度、小学校で21件、中学校で6件、今年の3月末現在では小学校はすべて解消しています。中学校は6件中4件解消、2件が継続指導となっています。

いずれも重大事態に至るいじめは無く、不登校については、いじめを理由とした事案はありません。いじめを見逃さない意識を高めていくよう関係機関と連携し、児童生徒に寄り添った体制づくりに努め、取り組んでいます。



いじめ防止ポスター



職員は町民との信頼関係が求められる

【質問】 職員採用試験は例年6月募集、12月に採用内定、民間企業の採用が早まっており、優秀な人材確保のため、①7月頃には採用内定する考えはないか。②災害時対応、定住の面から、町内者を優先的に採用すべきと考えるが、町長の考えは。

【町長】 ①町の採用試験は高卒見込み対象「初級A」と高卒生対象「初級B」を同一試験内容でおこなっており、初級Bを前倒し可能ですが、初級Aとの比較選考ができなくなるほか、事務負担も増えるため、慎重な検討が必要であります。②町内者優先要件は採用差別につながる可能性もあり、考えておりません。募集は採用後、町内に居住する見込みのある方で町内居住をお願いしています。

町行財政改革推進会議の常設を今の段階では常設の考えはない

【質問】 人口減少の中、持続可能な行財政運営、常に事務事業の見直しや改善、そして評価が必要不可欠であります。町民及び有識者や公募委員などによる行財政改革推進会

【町長】 行財政の見直しはサービスの効率化や健全な財政を目指す重要な取り組みであります。町では毎年、総合戦略本部会議や推進会議を開催し、数値目標の設定と評価を報告し、委員の意見を踏まえ、改善に努めております。行政改革目線もあわせ

持った意見交換が行われる会議です。機構改革検討委員会や補佐総括会議の中でも事務の見直しや効率化をテーマとして協議しておりますので、今の段階では行財政改革に特化した会議の常設については考えておりません。

【町長】 災害対応などで町内居住をお願いしているが、居住場所が課題で、今年度堀内地区に4戸の民間アパート建つが、長沢地区にも要望していきたい。

議を常設し、業務の効率化を推進すべきと考えますが、町長の考えをお尋ねいたします。



書かない窓口3月スタート、10月からキャッシュレス決済開始

比較選考ができなくなり慎重な検討必要

職員採用試験早期内定と町内者優先を